



## 家庭児童相談室の窓から

少し前まで、ちょっと気になるラジオコマーシャルがありました。あまり良くない事態に直面する。ある商品を飲む。途端にその事態を肯定的に評価できる新たな視点に気づき、ハッピーな気分になる、というもの。

ご相談の中には、直面している問題をすぐに解決することは難しくても、その問題に対する見方や評価を少し変えることで、気持ちが楽になる場合が少なくありません。「こんなにがんばっているのに、うまくいかない」というお話をお聴きしているとき、「でもこ

れだけやっているのだから、そんなに自分を責めることはないですよ」とご自分で長いトンネルから抜け出すようなことがよくあるのです。なにかに悩んでいるときに、視野を広げたり、視点を変えたりすることは決して容易ではありませんが、ゆっくりお話をお聴きしていくうちに、そのきっかけとなるような瞬間が訪れるのは不思議です。

ポジティブ・シンキングになれる飲み物がこの世にあれば、もっと楽に生きられるのかもしれないと思いますが、思い悩むからこそ得られる力や喜びもあることを相談室で感じています。

(家庭児童相談室 相談員 砂川真澄)

家庭児童相談室の御案内  
あなたの支えに…＊  
家庭のこと、子どものこと、自分のこと



熊本学園大学付属社会福祉研究所 家庭児童相談室

家庭や家族に関する問題や、子どもさんのことについて  
ご相談をお受けします。ご心配なこと、お困りなことが  
ありましたら、お気軽にご利用ください。

受付 水曜日10:00～15:00 / 金曜日10:00～15:00  
(12:00～13:00は昼休み)  
年末年始、祝祭日は休みです。費用は無料です。

相談室電話 ☎096-364-8732

発行所 熊本学園大学付属社会福祉研究所

〒862-8680 熊本市大江2-5-1 ☎096-364-5161 (内線1753)

発行人 所長 羽江忠彦 編集人 社会福祉研究所委員会

印刷所 コロニー印刷 ☎096-353-1291